

六甲高山植物園 絶滅が危惧される貴重な花 「ヒゴタイ」8月下旬まで見頃です！

六甲山観光株式会社(本社:神戸市灘区、社長:妹尾昭孝)が六甲山上で運営する六甲高山植物園では、絶滅危惧種の「ヒゴタイ」が開花しました。

ヒゴタイはキク科の多年草で、鮮やかなブルーのてまり型の花が特徴です。秋の訪れを感じさせ、爽やかな風に揺れる姿は涼やかさを演出し、暑さを忘れさせてくれます。六甲山頂付近に位置する当園は、市街地より気温が約5℃低く、秋の気配をより早く感じられます。



■ヒゴタイ(キク科) *Echinops setifer*

やや乾いた草原に生える高さ1mほどの多年草です。かつてはよく見られた花ですが、生育場所である草地の減少により現在では個体数が減っています。九州でややまれに見られ、本州ではほとんど見られず、環境省のレッドデータブックでは絶滅危惧Ⅱ類(VU)に分類されています。トゲのように見えるものは一つ一つが小さな花で、たくさんの花が集まって一つの球体を作っています。現在、園内に咲く「ヒゴタイ」は見頃を迎えており、8月下旬頃までお楽しみいただける見込みです。

■イベント情報「しょくぶつとむし」

植物と虫の関わりについて学べる企画展です。園内で虫を観察できるポイントに解説板を設置するほか、カブトムシの生体や食虫植物を展示します。六甲山の豊かな自然に囲まれた園内で、生きた教材を通して身近な自然に触れる体験ができます。

【開催日】開催中～9月23日(水・祝)【参加費】 無料(別途入園料要)

◆リリースに関するお問い合わせ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247 / FAX:078-891-0137

〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】 開園中～11月29日(日) ※休園日あり。HPを要確認。

【開園時間】 10:00～17:00(16:30 チケット販売終了)

【入園料】 大人(中学生以上)900円 / 小人(4歳～小学生)450円

【駐車料金】 1,000円、繁忙日 2,000円(8月13日(木)～8月16日(日)、9月20日(日)～9月22日(火・祝))

※荒天により営業・イベントの内容を変更・中止する場合があります。



六甲高山植物園